

ほけんだより 3月

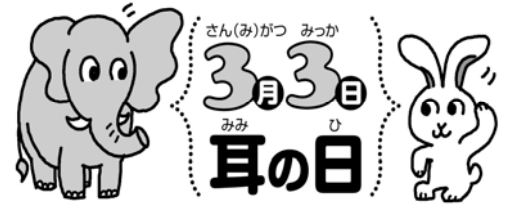
平成29年2月27日
学校法人須磨浦学園
須磨浦小学校

3月9日はありがとうの日

ありがとうの語源は「有り難い」。その由来は仏教の経典だという説も。たくさんの命がある中で、人間に生まれてくることは「有り難い」つまり「滅多にない」こと。喜びや楽しみだけでなく、悲しみや苦しみさえ、人間に生まれてきたからこそ。全てに感謝しましょうという教えだそうです。



誰かに何かをしてもらって、嬉しくて自然に言う言葉「ありがとう」。「当たり前」と思っていたら、「ありがとう」もなく、嬉しい気持ちもありませんよね。感謝をすることは、実は自分を幸せにする重要なポイントかもしれませんよ。



人間の耳はどんな役割？

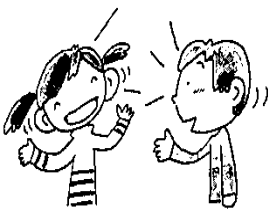
みなさんの耳は、ウサギのようにあちこちに向けたりできません。ゾウのように大きくもありません。でも、こんなに活躍しています。

おと き <音を聞く>

耳がラップのような形をしているのは、音を集めるため。集めた音で鼓膜が震えて、その震えが耳小骨を伝わり、か牛の中にある水を揺らして、電気信号として脳に伝わります。これで初めて聞こえた事になります。



皆さんは毎日当たり前のように友達とおしゃべりをしたり、授業で先生のお話を聞いたりしていますが、一瞬で耳はこんなに働いているのです。



からだ たも <体のバランスを保つ>

歩いたり、走り回ったりはもちろん、朝に布団から起き上がるのも、耳の中の「三半規管」と「前庭」がバランスを取ってくれているおかげ。

耳の異常が原因で、めまいがしたりまっすぐ歩けなくなったりすることがあります。



大活躍の皆さんの耳を守るために…

みみもと おお 大きな 声を 出さない

みみ ちかく たた 耳の 近く を 叩かない

おお きな おと おんがく 大きな 音で 音楽を 聞き 続けない



ほけんしつ ねんかん 保健室の1年間

2月20日までの様子

けがをしてきた人

1115人

(昨年は1120人)



体調が悪くてきた人

181人

(昨年は226人)



その他の用事の人

(着替え、歯が抜けた、相談など)

108人

(昨年は134人)

学年別来室人数

1年218人

4年372人

2年188人

5年186人

3年211人

6年229人

来室が多かった月

9月 (219人)

多かった曜日

水曜日 (304人)



1年間、たくさんの人が保健室を利用しました。ケガをした人は、どうすればケガを防げるのか、病気になった人は、健康に過ごすにはどうしたらいいか、自分の生活を振り返ってみましょう。